

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	スーパー（販売 企画担当）	単価の動き	・1品単価と買上点数の両方でアップし客単価が伸び ている。牛肉や卵などが貢献している。
	やや良く なっている	一般小売店〔菓 子〕	販売量の動き	・消費税増税の影響による販売の減少はあまり感じら れない。
		一般小売店 〔鞆・袋物〕 （経営者）	来客数の動き	・海外からの観光客が増えている。
		百貨店（営業企 画）	来客数の動き	・売上は、前年同月並みで推移している。増税前に比 べると当然ながら伸びは鈍化しているが、最近雑貨強 化策として一部フロアの改装を行い、音楽関連ショッ プやキャラクターものの販売コーナーを導入したことが 功を奏し、来客数では10%の伸長となった。
		コンビニ（経営 者）	来客数の動き	・前年より大雨の日数が少なく、来客数が3%伸びて いる。
	通信会社（店 長）	来客数の動き	・近く料金プランが新しくなるため予約の客が多数来 店している。毎月の支出にかかわることなので、消費 者は敏感である。	
変わらない		コンビニ（経営 者）	来客数の動き	・近隣に年配の方が多く住んでおり、消費税増税には 関係無く近くで買物をするので、来客数は減ってい ない。
		コンビニ（エリ ア担当）	販売量の動き	・消費税増税の反動を乗り越えた感じはする。客単価 も前年並みで買い控えは無い。ただ、たばこは買い控 えや客離れの傾向がある。来客数は前年より2%ポイ ント下がっている。
		衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・消費税増税の影響はあまり感じないが、相変わらず 購買客が少ないのが続いている。
		その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	販売量の動き	・来客数は増えているが、売上は前年を割っている。 商品が行き渡っており新規の客がいない状況と、イン ターネットや他店との競争で厳しい状況を再認識して いる。外国人客は増えているが、沖縄関連の商品には 関心が無い。
		観光型ホテル （マーケティング 担当）	販売量の動き	・3か月前と同様に、稼働率が前年同月実績を下回っ ている。ゴールデンウィーク期間も今年は日並びが悪 く、例年より需要が低かった。
		ゴルフ場（経営 者）	単価の動き	・利用人数は増えているが、客単価は下がっている。 景気は上向きでも下向きでもない。
		住宅販売会社 （代表取締役）	来客数の動き	・住宅など建築に関する相談は3か月前と比較して大 きな変動は無く、順調に推移しているとみられる。
		住宅販売会社 （営業担当）	販売量の動き	・来場客数は過去2年さかのぼっても変化は無いが、 4月の消費税増税後ということもあり、慎重になって いる気がする。
やや悪く なっている		その他専門店 〔書籍〕（店 長）	販売量の動き	・3か月前は若干の下げ止まり感を感じていたが、今 月に入り前年比で下げ幅が大きくなっている。
		旅行代理店（マ ネージャー）	販売量の動き	・ピンポイントで必要なお金は使うが、全体的には落 ち着いている。
悪く なっている		商店街（代表 者）	販売量の動き	・個人の小売店、特に衣料品等の販売が相当落ち込ん でいるようである。客単価もなかなか上がらず、国は 景気が良いと言っているが、一部ではないかとみても いる。中心商店街の、特に衣料品関係は世代交代の問題 があり、販売量も日々落ち込んで、大変四苦八苦して いる状況である。
		家電量販店（総 務担当）	販売量の動き	・増税後の反動はまだ抜けない。
		その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	それ以外	・連休後、例年以上に売上が落ち込んでいる。売上は 上がらないのに、極端な人手不足でスタッフが疲れて いる。採用難で人件費がどんどん上がり、必要な人員 の80%しかいないのに、人件費総額は前年比で140% と恐ろしい状況が続いている。
企業 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	－	－	－
	やや良く なっている	窯業・土石製品 製造業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・前期発注された公共工事が着工され、前年比で増加 している。民間はやや増である。
		建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・新築の申込件数及びリフォーム契約件数が増加して いる。

	輸送業（代表者）	受注量や販売量の動き	・宮古島を中心に、公共工事が堅調に推移している。	
	輸送業（営業）	受注量や販売量の動き	・県外の量販店、外食店の県内出店が続いていることや、観光客数の増加による。	
変わらない	通信業（営業担当）	取引先の様子	・安価ではあるが、仕事の確保に困っている様子は無い。経験のある要員の確保が難しいので公の人材育成委託事業等を利用した要員の確保を進めながら仕事の受注を増やしている状況にある。要員のスキルアップが実現するまで安価な仕事の受注から脱け出せない状況にあるので景気の状態は変わらないと考えられる。	
やや悪くなっている	○	○	○	
悪くなっている	食料品製造業（総務）	それ以外	・食肉に関しては原料上昇に加え、原料供給不足もあって製品の原価上昇、供給不安がある。	
雇用 関連	良くなっている	—	—	
(沖縄)	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・新規の派遣依頼、既存ユーザーからの追加派遣依頼が出てきている。依頼数は確実に増加傾向である。
		人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・企業の求人は堅調である。新規先からの問い合わせや求人依頼が増加している。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・新卒対象の求人が増えている。職種も幅広くなっていると感じる。
変わらない	—	—	—	
やや悪くなっている	—	—	—	
悪くなっている	—	—	—	